

新春恒例

消防出初式を開催

まちかどトピックス



第五分団による操法



酒田保育園幼年消防クラブによるマーチング演奏

1月13日(火)、開成小学校グラウンドで平成21年消防出初式を開催しました。

絶好の天気のもと、行進・演技・一斉放水など訓練の成果を披露しました。

演技では、まず酒田保育園児による幼年消防クラブの皆さんがかわいいマーチングの演奏を披露しました。

消防操法演技では、地域で活躍されている団中自主消防隊のきびきびとした軽可搬ポンプ操法、続いて第五分団による小型ポンプ操法、最後に特設第二分団による自動車ポンプ操法を実演し、日ごろの訓練の成果を発揮しました。

平成21年も町と消防団は連携し、災害のない、安全・安心なまちづくりを進めていきます。

環境防災課 ☎84-0314

「平成生まれ」も大人の仲間入り

平成20年度成人式

1月12日(月)、平成20年度成人式が福社会館で開催され、晴れ着やスーツ、紋付きはかま姿の男女が大人になった喜びを分かち合いました。

町では、昭和63年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた男性105人、女性64人の合計169人が新成人としての門出を祝いました。

新成人代表の佐藤智亮さんは、「当たり前なんてことは何もない。自分が20歳になれたことを当たり前だとは思ってはいけない」とこれまで支えてくれたかたがたに感謝を込めてあいさつしました。

アトラクションでは、中学校時代の合唱祭の映像が映し出され、懐かしさに会場は大いに盛り上がりしました。

生涯学習課 ☎82-5221

友人と記念撮影をする新成人たち



噴火災害を考える～富士山噴火から301年～



12月16日(火)、町民センターで、301年前の富士山噴火を教訓に災害対策を考えようと、足柄歴史再発見クラブ主催「足柄地区の噴火災害シンポジウム」が開催され、講演、パネルディスカッション、展示などが行われました。

このシンポジウムは、富士宝永噴火(1707年)が起きた12月16日(新暦)にあわせ行われたもので、地域住民など約200人が参加しました。

記念講演では、雲仙普賢岳の噴火災害を地元で語り継いでいる満行豊行さんが、当時高校の地理教諭として噴火を記録した映像を交え、この災害で教え子を亡くしたことなど、体験談を語りました。会場では、多くの参加者が真剣に耳を傾けている姿が見られました。

生涯学習課 ☎82-5221

編集・発行 開成町行政推進部企画政策課

2009年(平成21年)2月1日 5,500部発行

〒258-8502 神奈川県足柄上郡開成町延沢773番地
電話 0465(83)2331 FAX 0465(82)5234
ホームページアドレス <http://www.town.kaisei.kanagawa.jp/kikakuka@town.kaisei.kanagawa.jp>
メールアドレス

2100

環境にやさしい古紙配合率100%の再生紙と大豆インキを使用しています。

この広報紙は環境にやさしい古紙配合率100%の再生紙と大豆インキを使用しています。